

“枯葉剤”被害児(者)救援
“東日本大震災”被災者支援

チャリティーコンサート

53の民族が織りなす1000年の歴史のハーモニー

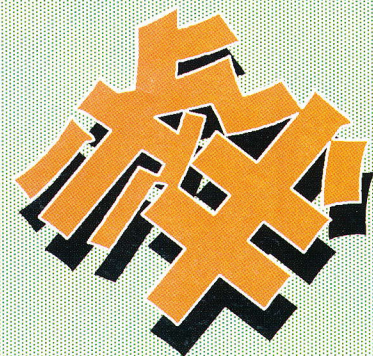


日時 **10月27日(土)** 13時30分:開場・14時:開演

会場 東広島市中央生涯学習センター・大ホール

チケット 一般: 2,500円 (当日2,900円)
高校生以下: 1,000円 (当日1,500円)

プレイガイド イズミゆめタウン東広島 西条プラザ フジグラン東広島
1Fサービスカウンター 1F総合案内所 1F総合案内所



主催 広島ベトナム平和友好協会(HVPF) '2012秋東広島公演実行委員会
後援 ベトナム大使館・広島県・東広島市・東広島市教育委員会・広島大学・広島国際大学
近畿大学・エリザベト音楽大学・NHK・RCC・HTV・UHT・TSS・中国新聞社他

実行委員会事務局
東広島市西条町御園宇6912
TEL (082)423-7235

ベトナム民族アンサンブル・チャリティコンサート

コンサート

4回目の東広島公演となります。今回協力していただく“民族アンサンブル”は、ホーチミン市在の音楽家、舞踏家で構成された“桃花（ホアダウ）”グループです。国家優秀芸術家称号をもつグエン・アン・タンをはじめ海外公演の経験豊富なメンバーです。



ベトナムの音楽、踊りはあまりなじみないかも知れませんが、人口90%を占めるキン族（ベト族）をはじめ53もの少数民族を抱えるベトナムの様々な要素が重なり、独特の音色を醸し出します。

きっと、ご堪能いただけます。

支援

日本でのチャリティコンサートは1996年以來続き、今年で17年目です。東広島公演は2001年、2004年、2008年に続き4回目になります。第1回目のコンサート益金は、2001年に始まったタイピン省でのリハビリ施設建設プロジェクトに充てました。

リハビリセンター（右）は2004年2月に開所しました。その後、日本政府の「草の根無償協力」で職業訓練センターが建設されました。リハビリセンターでは現在、20名の被害児者の機能回復訓練や自立のためベトナム伝統の刺繍織り（下）とエビのストラップ作りに励んでいます。今回もタイピンのリハビリ施設やHVPFが交流を続けているクアンチ省の枯葉剤被害者の支援に充てることとしています。

また今回は、益金の一部を東日本大震災の被災者支援に回します。

ご理解とご協力をお願いします。



枯れ葉剤

1960年代後半にアメリカ軍によって使用された化学兵器である“枯れ葉剤”による子どもたちへの影響は、半世紀を経た今なお拡大しています。

特に両親が被災した子どもへの後遺障がい、遺伝子障がいなど、子孫への影響は予測不可能なほどです。

日本でも知られている“ベトちゃん、ドクちゃん”の事例はほんの氷山の一角です。



NO WAR

“枯れ葉剤”による後遺障がいは、ヒロシマ・ナガサキの原子爆弾によるものと同様に悲惨なものです。ベトナム、ヒロシマ・ナガサキで起きたことは、20世紀のアジアを象徴する戦争被害です。

同じアジアに住み、ともに化学兵器も核兵器もなく平和で豊かな社会、ダイオキシンなどによる環境破壊もなく、自然と共生できる世界を築くという思いを込めて、4回目のチャリティコンサートを企画しました。



‘2008秋
公演



演目

(予定)

舞踏／クワイ タオ(傘踊り)
ソロ／ダン ゲット(月琴)演奏
ソロ／ダン ダーイ
歌唱／北部地方の民謡“Moitrau”

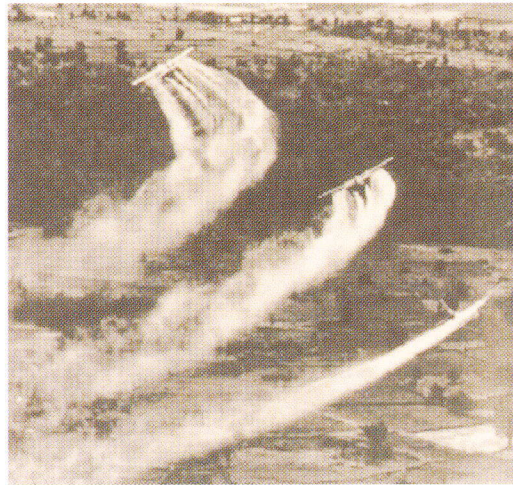
ソロ／コロンブット演奏
ソロ／ダンバウ(一弦琴)演奏
舞踏／チャム族の踊り“古い仏”
ソロ／ギター演奏“チンコンソンの魂”

ソロ／ダンチャン(16弦)演奏
舞踏／ノラとアオザイの舞
他 全18曲

交流&支援が生む
友好と連帯

今なお続く枯れ葉剤被害

440万人もの民間人の尊い命を奪った
ベトナム戦争(1960~1975年)
(下)ピューリッツア賞を受賞した沢田教
一さんの報道写真



アメリカ軍により猛毒ダイオキシンを含んだ
枯れ葉剤が10年にわたり反復散布された。



日本の協力で分離手術を受けたベトちゃん
とドクちゃんの幼児期の写真。(右)
兄のベトちゃんは、2007年10月6日、
26歳の若さで亡くなりました。

今なお障がいをもつ子どもが誕生し(右上)、授かった命
を灯すことなく眠っている胎児(下)。枯れ葉剤の恐ろしさ
と戦争への憤りを禁じ得ません。(ツーズウ病院にて)



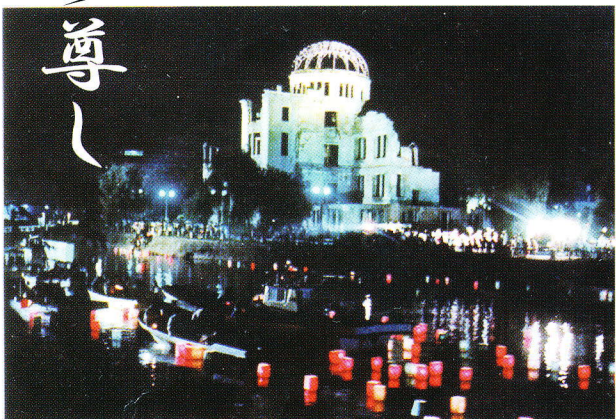
いのち
ち
尊し

人類は生きねばならぬ

核と人類は共存できない

ノーモア 原子爆弾・枯葉剤

ノーモア ヒロシマ・ナガサキ and ベトナム・フクシマ



チャリティ成功のため

お力をお貸しください

広がるベトナムとの交流

近年、日本とベトナムとの関係は、特に経済分野での往来を通してきわめて緊密になっています。しかし深まるベトナムとの関係の一方、今なお続く枯葉剤被害という、ベトナム戦争の深刻な後遺症にはあまり目が向けられていないのが現状です。

国際学術研究都市・東広島には広島大学など大学の留学生、企業や事業所が受け入れている技術研修生をはじめ数多くのベトナムの方々が住んでいます。まだまだベトナムの実情や歴史・文化、音楽・芸術などについて馴染みが薄いですが、「テトを祝う会」などを通して徐々に交流と相互理解が広がっています。



今回の「チャリティコンサート」を通して、ベトナムの音楽・踊り・民族楽器に触れ、いっそう交流の輪を広げたいと考えています。

ボランティア募集



2008年、公演当日のスタッフの皆さん



前回同様、「ボランティア・スタッフ」を募集します。ポスター貼りやチラシ配布などの宣伝活動、チケットの販売、協賛カンパの依頼、実行委員会への参加、諸準備、当日の運営…etc. 何か一つでもお手伝いいただける方は、是非、登録ください。
お問い合わせは、(082)423-7235

感動を共有し、結ぼう絆

アンサンブルの皆さんへ

- ♣すばらしいコンサートでした。あまり期待せずに来ましたが、この値段では安いくらいです。ありがとうございました。(女性・51歳)
- ♣衣装がとてもきれいだった。笛を吹いていた方の音色はすばらしい！尺八やピッコロのような音色などなど、すごい！どうやって息を継いでいるのか不思議でした。(女性・53歳)
- ♣とてもすばらしかったです。「楽器には国境なし」と、つくづく感じました。(女性・59歳)
- ♣珍しい民族楽器の色々聴かせていただきました。心地よい音色とユーモラスな演奏、農村の生活や自然がたっぷりと織り込まれた情感、メロディー、楽しかったです。(男性・64歳)

ベトナムに対する印象

- ♣戦争の被害にあったけれど、力強く生きている国という印象。(女性・44歳)
- ♣同じアジア人として過去のベトナム戦争の間違いを大反省して、二度とあのような間違いを繰り返さないように。アジア民族は手を合わせ、握り、仲良く幸福な生活、

‘2008秋公演の感想 期待以上のすばらしいコンサート

- ♣国作りに努力しなければなりません。ベトナムの繁栄を祈ります。(男性・79歳)
- ♣同じアジアの国なのに知らない国のひとつでした。(女性・61歳)
- ♣料理がおいしい。ベトナム、ドクちゃんのことから暗いイメージを持っていた。(女性・61歳)

実行委員会へ一言

- ♣街に広告をして皆に知らせてあげてください。(男性・78歳)
- ♣初めてコンサートに来ました。とても良かった。(女性・60歳)
- ♣2500円の料金で経費は足りるのか？(男性・81歳)
- ♣車の配慮から、礼儀正しく迎えてくださいました。(女性・62歳)
- ♣またやって欲しい。(男性・59歳)
- ♣これからもお願いします。(女性)
- ♣ありがとうございました。(男性・83歳)

